



『エネルギーの地域完全直接利用型の太陽光発電システム』

110 か所が八女地域で実現へ、災害時にも対応

～日本初の試み、地元の施工会社と地域新電力が協力して提案～

八女地域で太陽光発電施設などを施工している(株)アズマと地元資本 100%の地域新電力のやめエネルギー(株)は、地域の事業所などの屋根上を中心に、無償で太陽光パネル（+蓄電池）を設置する事業を開始し、わずか2か月の間に110か所での実施が決まりました。

これは、二つの地域エネルギー関連会社が「LED'S（レッズ）：Local Energy Direct System」と名付けたシステムで、「地域の再生可能エネルギーを地域の企業などの力だけで創り出し、地域内で直接利用すること」を目的にしています。太陽光発電の無償設置は、一般的に、PPA：（再生エネ）電力購入契約、TPO：第三者所有などと呼ばれていますが、地元企業だけで実現させる上に、電力供給や利用、施設の施工、運営、管理、さらにファイナンスなど、すべてを地域内で行うシステムは日本で初めての提案となります。地域内のプレーヤーのみによる実施体制は、地域経済の循環に大きく寄与する画期的な仕組みです。その上に、災害などの緊急時には、設置した蓄電池を携帯電話などの充電のために地元開放し、システムが設置された110か所はそのまま緊急時の充電対応場所となります。このように、「地域の災害時のBCP」に対応するのも日本初です。

■ システムの基本概要と特徴

発電設備	： 太陽光パネル 12～16kW	* 所有する(株)アズマが無償で設置
蓄電設備	： 蓄電池 2kW（蓄電能力）	* 設置場所に無償設置、緊急時に利用
発電した電力	： 原則、設置場所で利用	* 設置場所の需要家が自家消費（料金の削減）
余剰電力	： FIT 制度による売電	* 施設所有者（(株)アズマ）が売電 * 「特定卸し」で、やめエネルギー(株)が市内に供給
需要家の電力不足分	： やめエネルギー(株)が需要家と契約し供給	
契約期間	： 原則 10年	
契約終了後	： 太陽光パネル+蓄電池を無償譲渡	

(株)アズマは、LED'Sの施工・メンテナンスを担当し、発電システムを所有（TPO）します。また、やめエネルギー(株)は、電力需要家に対して不足分の電力供給や余剰電力の対応などを行います。

■緊急時の蓄電池対応

新しく生まれる緊急時の電源スポット：八女市、広川町地域で110か所

一か所で160世帯分のスマホの充電が可能×110か所＝17,600世帯分（八女、広川の55%をカバー）

■LED'Sの設置第一号（写真左）

場所：八女市内「緒方仏具店」

仕様：太陽光パネル 14kW

蓄電池 蓄電能力 2kW

■LED'S（地域エネルギー直接利用システム） とシステム拡充

LED'S（レッズ）は、PPAやTPOという単なる発電設備の所有や電力契約の形態を示すものではありません。地域内でエネルギーを直接使うことを基本とした、地元貢献のため仕組みです。そのため、関連する事業者は、基本的にはすべて地域の中です。また、「地域BCP」拡充を掲げ、地域経済循環と緊急時対応のダブル貢献が最終的な目的です。

今回実施するLED'Sは、余剰電力をFIT制度での買取スキームです。今後は、FITを使わず再生エネルギー利用を行える『再生エネバージョン』も実現することとしています。脱炭素を目指す、企業や自治体などとのコラボプロジェクトも視野に入れてシステムの拡充を進めます。



■全国展開による各地への普及

このシステム（LED'S）は、条件さえ整えば、どの地域でも実施できると考えています。

そのために、各地でLED'Sを実現する『LED'Sチーム』を設立することを検討しています。LED'Sチームの構成は、地域の再生エネ施設施工業者や地域の新電力など地域のエネルギー関係の事業者さんなどを想定しています。LED'Sチームでは、どのようにシステムを作るか、コストの考え方などのノウハウの共有、情報交換などを行い、コストダウンのための再生エネ発電に関する資材の共同購入なども検討する予定です。

— 本リリースのお問い合わせ —

株式会社アズマ

www.e-azuma.jp

〒834-0006 福岡県八女市吉田 1645-4

TEL. 0943-24-4001 FAX. 0943-24-2421 Email. info@e-azuma.jp

担当：代表取締役 中島 一嘉 （電話：0943-24-4001）